

埼玉県教職員の 平和大集会

1月25日(日)13:30-

高市首相は軍事費の国内総生産（GDP）比2%の今年度中の達成と、敵基地攻撃能力の保有など「戦争国家」づくりの指針となっている安保3文書（「国家安全保障戦略」「国家防衛戦略」「防衛力整備計画」）の改定を2026年末までに前倒しすると表明。アメリカ言いなりの大軍拡推進に突き進むのか、憲法9条に基づく平和外交を進めるのか、大きく問われる情勢です。

「教え子を再び戦場に送らない」と誓った私たち教職員。今こそ共に学び、共に行動しましょう。

教え子を再び戦場に送るな！

子どもと教育、平和を考える
講師：田中熙巳さん

材料工学者 核廃絶運動家 長崎原爆被爆者
日本原水爆被害者団体協議会代表委員 元東北大学工学部
助教授・十文字学園女子短期大学教授、博士（工学）（東北
大学、1993年）。

長年、被爆者運動の中核を担っており、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）の事務局長を計20年務め、その後も同団体の代表委員として活動。2024年、代表委員として所属する日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞受賞



場所 埼玉教育会館2階

講演会終了後に、浦和駅までアピールウォークをします。

主催：埼教組 埼高教 埼退教 埼高教友の会 高校・障害児学校九条の会

Tel. 048-822-7421（埼高教） 048-824-2511（埼教組）